

魅力満載、地域のタカラ



岩原区



岩原区長 田口 哲邦

岩原区の紹介

場所 常念岳のふもと 山麓線沿い

人口 男性 383名 女性 376名 計759名

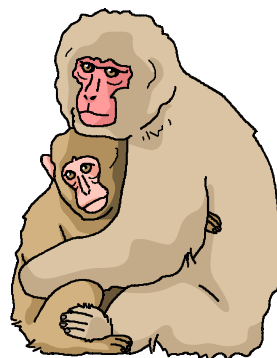
23組 285世帯 高齢化率 36.6%



岩原区の主なグループ

それぞれのグループの活動写真を中心に地域のつながりを考えたいと思います。

- ・ 公民館岩原分館
- ・ 岩原地区社会福祉協議会
- ・ 豊葦会
- ・ 岩原盛り上げ隊
- ・ 岩原自然と文化を守り育てる会
- ・ 子供育成会
- ・ 山神社祭典保存会
- ・ 親交会
- ・ 虹の会
- ・ ひまわりの会
- ・ 山もみじの会
- ・ 岩原PTA
- ・ 岩原区の皆様
- ・ サル、イノシシ



花フェスタへの参加



プランターへの
植え付け作業
普段からこの様な
花いっぱい活動を行
っています。

植え付け完了
これから街道
にプランター
を置きます。



主な参加グループ 豊葦会、ひまわりの会、見岳荘利用者の皆さん

山神社祭典

親舟、子供舟と仲良く曳航
子供たちがお祭りや地域の
行事に親んでもらう為、
20年位前に発足。



祭りのクライマックス
舟を坂で転がす場面、
車輪のない舟は安曇野市
の中でも珍しく、市の
無形文化財に指定されて
います。



山神社祭典保存会

「山もみじ」植樹祭



地元で自生する山もみじを繁殖させる為、大事に育てています。



市長、議長を迎えての植樹祭

東の光城山に桜の街道、西山に山もみじの街道を目指したい。

山もみじの会

花壇の手入れ



基本的に60歳以上で構成され、以前の「老人クラブ」を継承しています、花壇の手入れだけでなく焼肉大会、旅行、ボウリング大会、他支部との交流と、広く活動しています。

豊 葦 会

納涼祭



子供達による相撲大会

親交会、盛り上げ隊等による出店や
中学生による出店もありました。

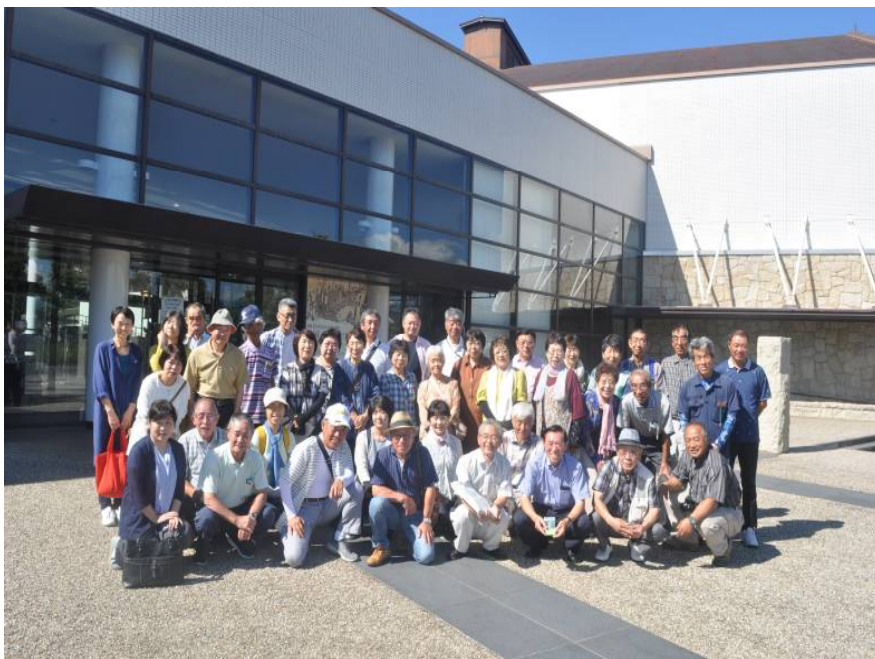


区民による盆踊り



公民館岩原分館、子供育成会、親交会、盛り上げ隊、岩原区民の皆様

公民館旅行



公民館旅行に参加された皆さん、例年このくらいの規模で実施しています。



本年度は県立歴史博物館でした。

公民館岩原分館

敬老会



敬老会に参加した最高齢は95歳の3名です
今年も元気に出席して頂きました。

岩 原 区

防災訓練



三角巾の使い方講座



簡易担架の作成講座

悪天候のため室内での訓練となりました。

岩原区、岩原自主防災会

焼き芋会・虹の会「お茶会」

サツマイモの栽培も地元で行い、収穫後の焼き芋会です



定期的に開催されているお茶会です。
見岳荘の利用者さんも参加して好評です。



岩原地区社会福祉協議会、盛り上げ隊、虹の会

そば打ち講習会・餅つき大会



こねは正確な水の計量と自然とまとまるまで辛抱強くこねるのがコツです。



最近、餅つきをする家庭も少なくなり、子供たちも貴重な体験だと思います。この後、つきたてのお餅を様々な味で楽しみました。

岩原地区社会福祉協議会、盛り上げ隊、有志の皆さん

繭玉作り・三九郎



なぜ繭玉作りをするのかを公民館の役員から説明を聴き、思い思いの繭玉を作りました。



作った繭玉を三九郎の火で焼く子供たち

子供育成会、PTA、公民館岩原分館、

オオルリシジミ



オオルリシジミは、長野県と九州の一部しか生息していません。安曇野市では岩原地区周辺だけです。加えて、オオルリシジミはクララと言う植物にしか産卵しません。

オオルリシジミの生息地看板

専門家を迎えての講演会



岩原自然と文化を守り育てる会の皆さんの幅広い活動の一つで、オオルリシジミの保護と育成に取り組んでいます。

岩原自然と文化を守り育てる会

岩原区の課題

1. 活動に参加する人の幅を広げる
(参加してくれない人がまだまだ多い)
2. 高齢化や一人暮らしが増えた
3. 子供たちを見守れる環境づくり。
(どこの子か、わからない場合が多い)

これはCMです

これぞ安曇野 岩原のタカラ



出版記念パーティー

¥1,000円 (税込み)



これぞ安曇野 岩原のタカラ 冊子

ご清聴ありがとうございました

